

病害虫防除技術情報 第9号

平成30年10月9日
三重県病害虫防除所

**果樹カメムシ類の誘殺数が局所的に平年より多くなっています。
圃場の見回りで飛来を確認したら防除を実施してください。**

1. 対象作物: カキ等
2. 対象病害虫名: 果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)
3. 発生状況
 - 1) 予察灯(松阪市嬉野川北町)への9月第2半旬~第5半旬の誘殺数は、チャバネアオカメムシが2,470頭(平年439.6頭)、ツヤアオカメムシが365頭(平年192.1頭)、クサギカメムシが5頭(平年4.7頭)とやや多くなっています(図1)。
 - 2) フェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシの9月1週~9月4週の誘殺数は、津市白山町川口で427.5頭(平年276.4頭)、松阪市嬉野川北町で186.6頭(平年58.7頭)と多くなっています(図2)。

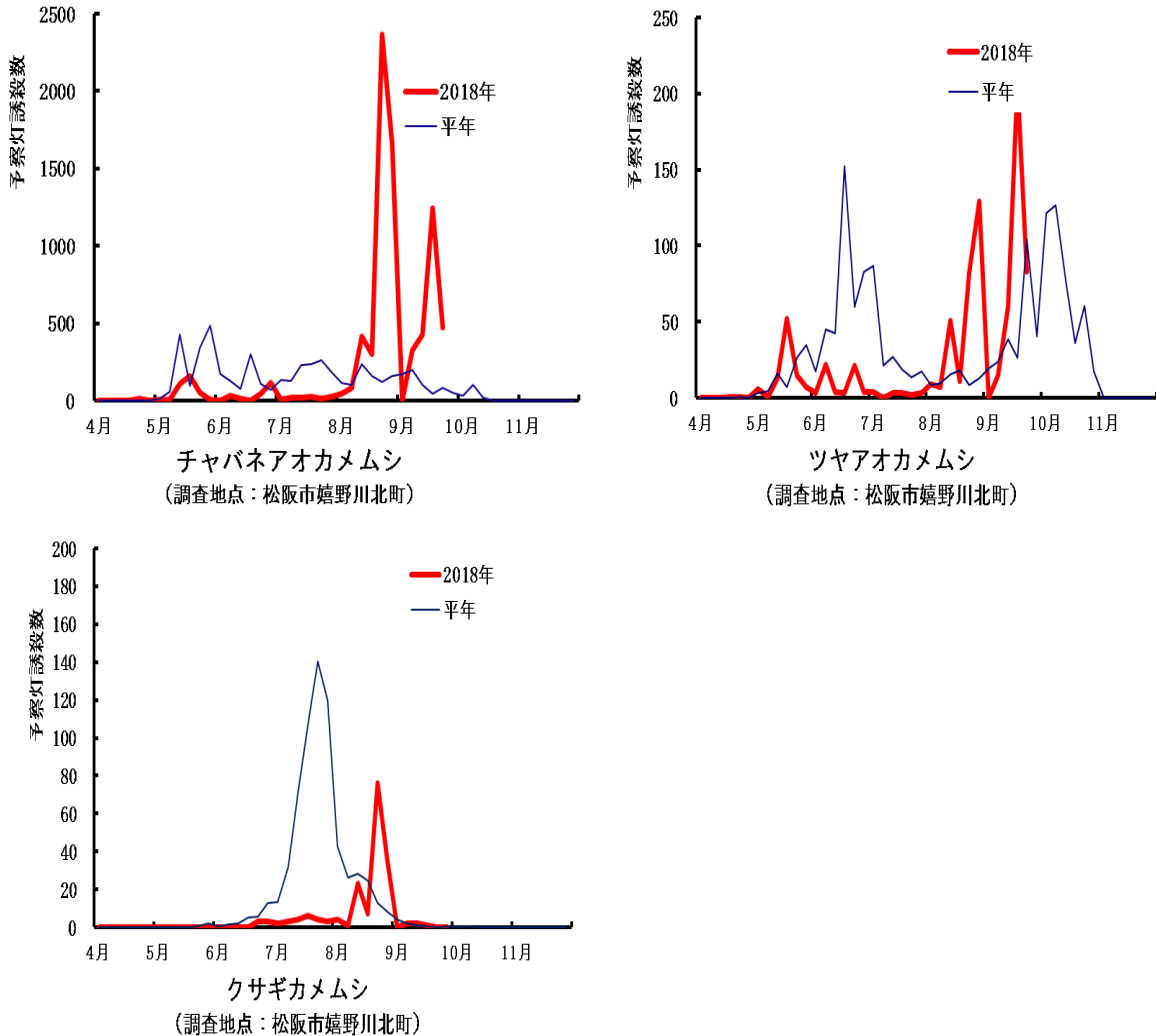


図1. 予察灯(松阪市嬉野川北町)への果樹カメムシ類誘殺数の推移
チャバネアオカメムシ(左)、ツヤアオカメムシ(中)、クサギカメムシ(右)

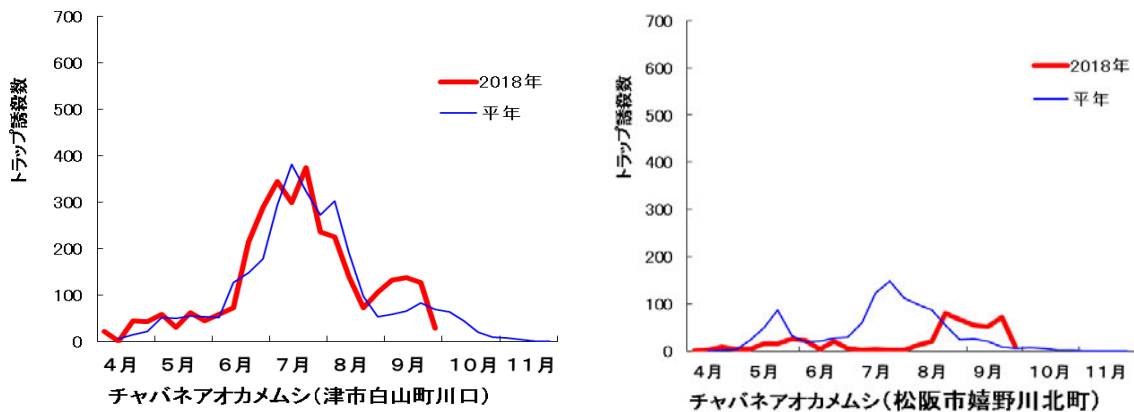


図2. フェロモントラップへのチャバネアオカメムシ誘殺数の推移
津市白山町川口(左)、松阪市嬉野川北町(右)

7. 防除上の注意事項

- 1) 飛来数は山林に近いところで多く、圃場による差が大きい傾向があります。台風など気象の変動をきっかけに飛来する可能性も考えられますので、今後の発生動向に注意してください。
- 2) 気温の上昇に伴い活発に飛翔するので、夜温が高く、風が弱い日に飛来が多くなります。夜間の照明等への飛来を参考にし、圃場の見回りで飛来を確認したら防除を実施してください。
- 3) 過去に飛来が多かった圃場では特に注意してください。
- 4) 近隣圃場と同時に広い範囲で散布日を合わせて一斉防除すると効果が高くなります。
- 5) 合成ピレスロイド系の薬剤を連続して散布すると、ハダニ類、カイガラムシ類の発生が多くなる傾向があるので注意してください。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。